

< 参考資料 >

第11次労働災害防止計画を振り返って

- 1 労働災害の推移
- 2 業種別労働災害の推移（青森県内）
- 3 業種別死亡災害の推移（青森県内）
- 4 年別業種別労働災害発生状況（青森県内）
- 5 労働災害防止計画と実績
- 6 業務上疾病の推移
- 7 定期健康診断における有所見率の推移

第11次労働災害防止計画を振り返って

青森労働局

平成20年度を初年度とする第11次労働災害防止計画は、平成24年度をもって終了し、平成25年度からは、新たに第12次労働災害防止計画がスタートすることとなった。

第11次労働災害防止計画においては、その目標として、

死亡者数について、平成24年において、平成19年と比して20%以上減少させる。

死傷者数について、平成24年において、平成19年と比して15%以上減少させる。

労働者の健康確保対策を推進し、定期健康診断における有所見率の増加傾向に歯止めをかけ、減少に転じさせる。

を掲げ、各種施策を推進してきたところである。

第11次労働災害防止計画の目標達成状況をみると、

平成20年には28人と大幅な増加をみたものの、そのほかの年においては、いずれも基準年である平成19年の18人を下回り、最終年である平成24年には最終目標値である14人と同数となったことから、おおむね目標を達成したと評価できる。

平成24年において、平成19年と比して5.6%の増となり、また件数の推移をみても減少傾向にあるとはいえないことから、目標を達成したとは評価できない。

平成24年において、平成19年と比して4.3ポイントの増となり、全体としてもなお増加傾向にあることから、目標を達成したとは評価できない。

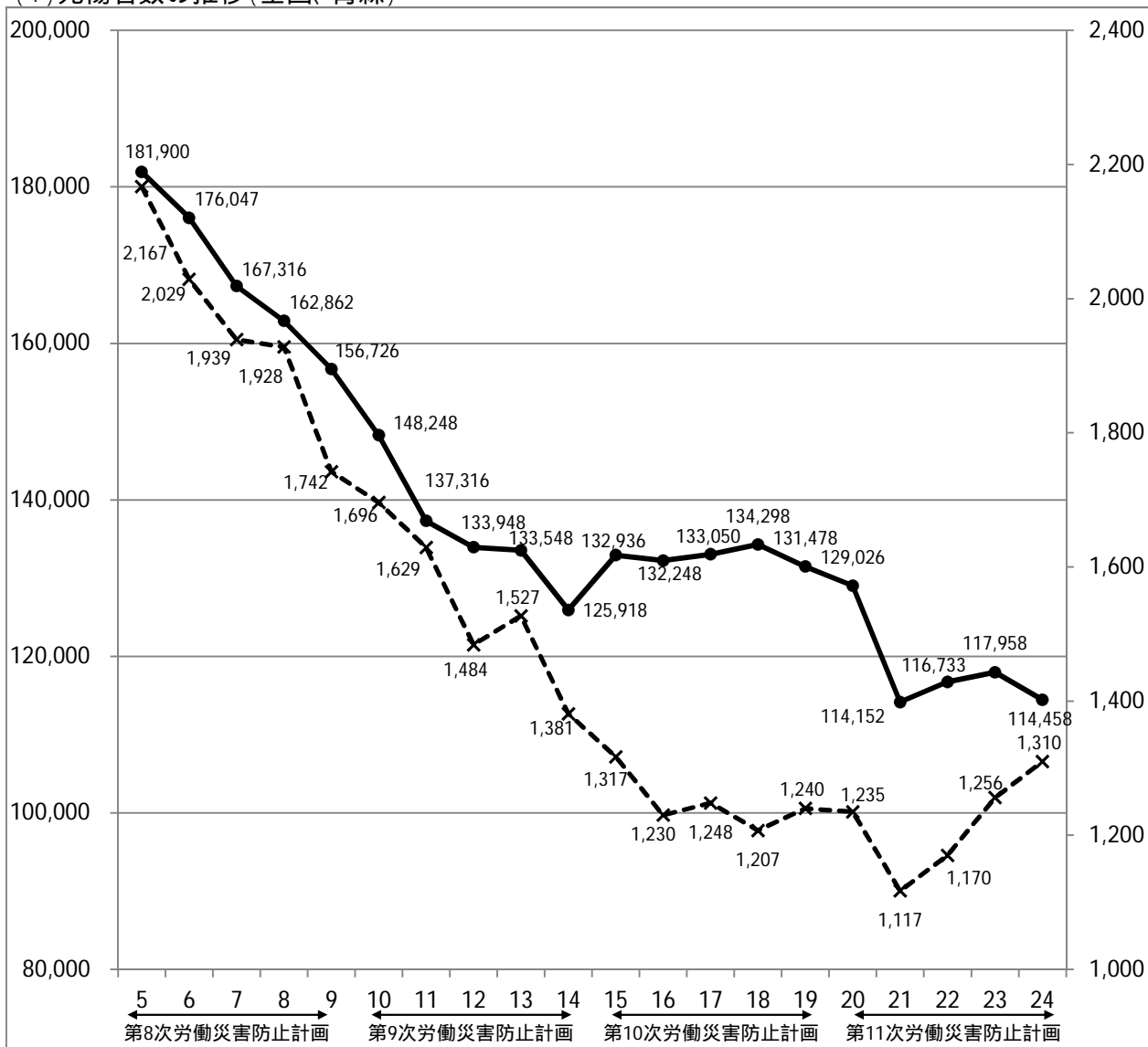
等となっている。

労働災害の発生件数が、第11次労働災害防止計画の最終3か年において連続して増加したことや、死亡災害の発生については年により増減を繰り返している状況にあること、依然として小規模事業場における労働災害の発生が高くなっていることから、職場内のリスクの低減に向けてより一層の努力が必要となっているほか、定期健康診断における有所見率の増加にも歯止めがかかっていないことから、さらなる労働者の健康確保対策を推進していく必要がある。

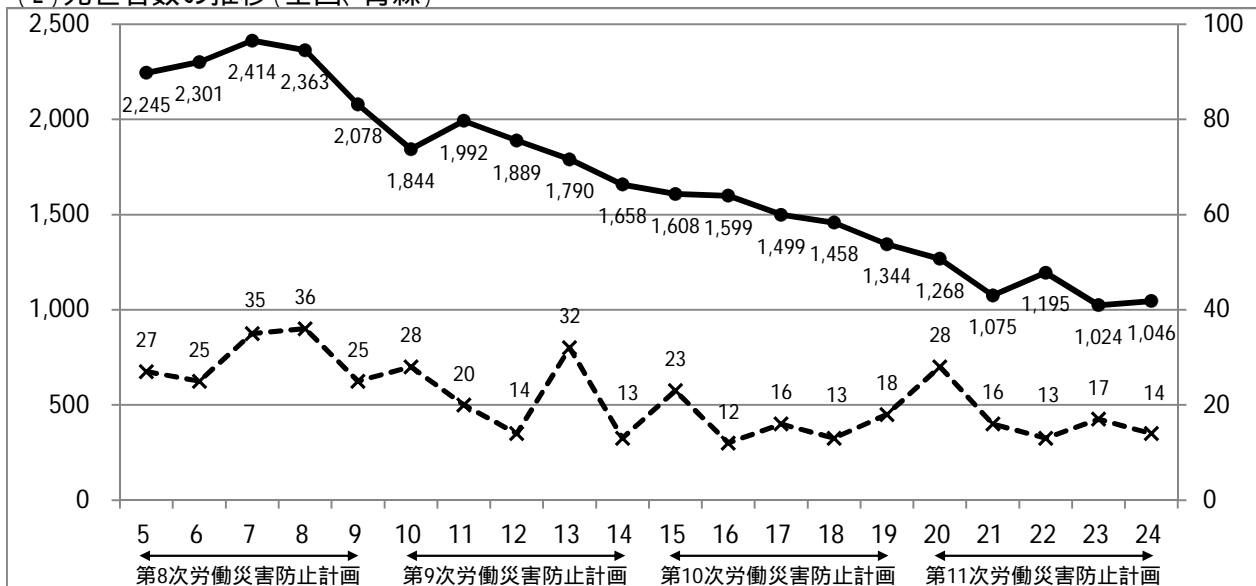
第12次労働災害防止計画においては、その目標達成のため、事業者、労働者はもとより、業界団体、労働災害防止団体、安全衛生分野の専門家等が本計画の趣旨、対策の内容を理解し、行政とも連携しつつ、自ら積極的に安全衛生水準の向上に努めることを期待するものである。

1 労働災害の推移

(1) 死傷者数の推移(全国、青森)

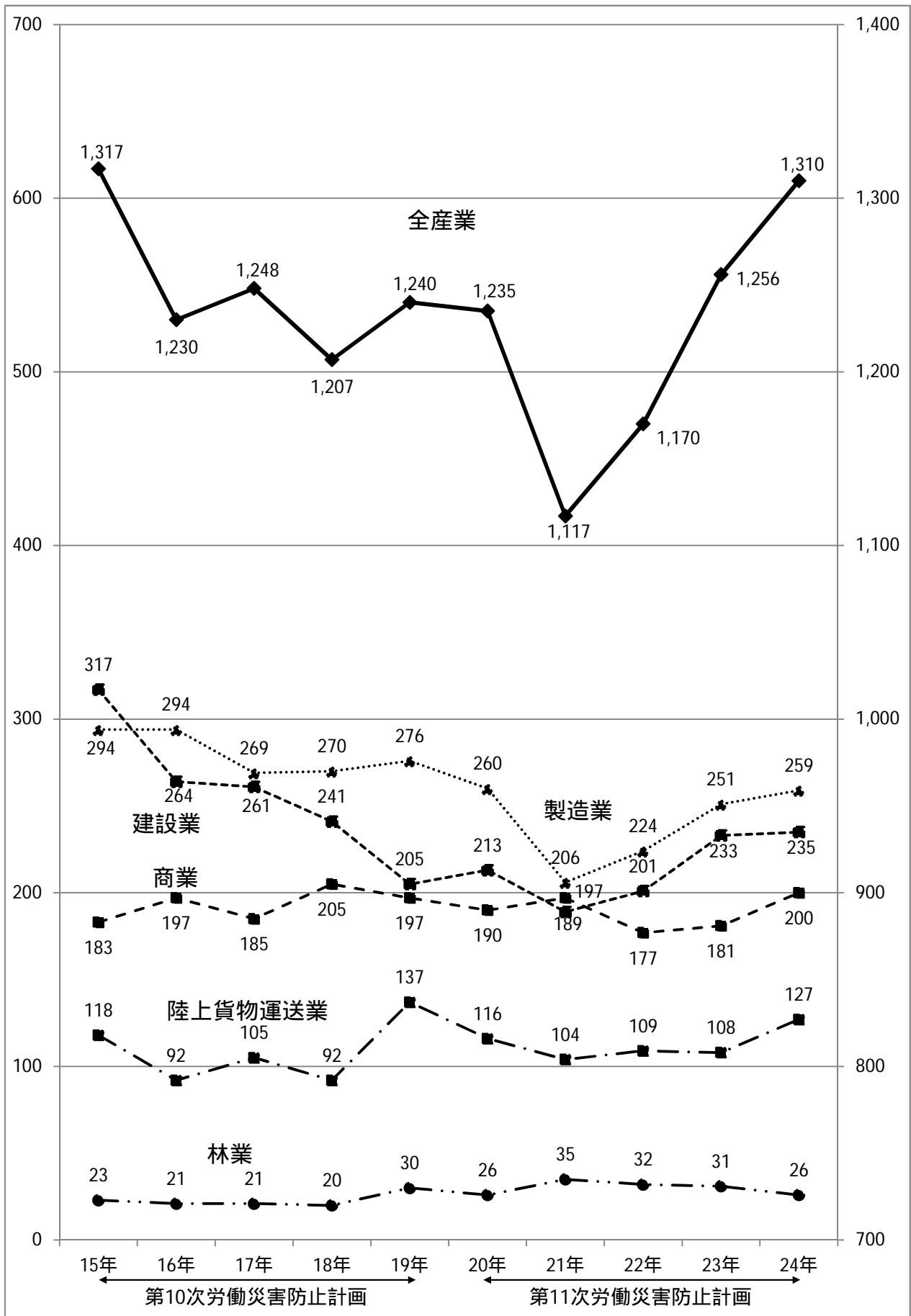


(2) 死亡者数の推移(全国、青森)



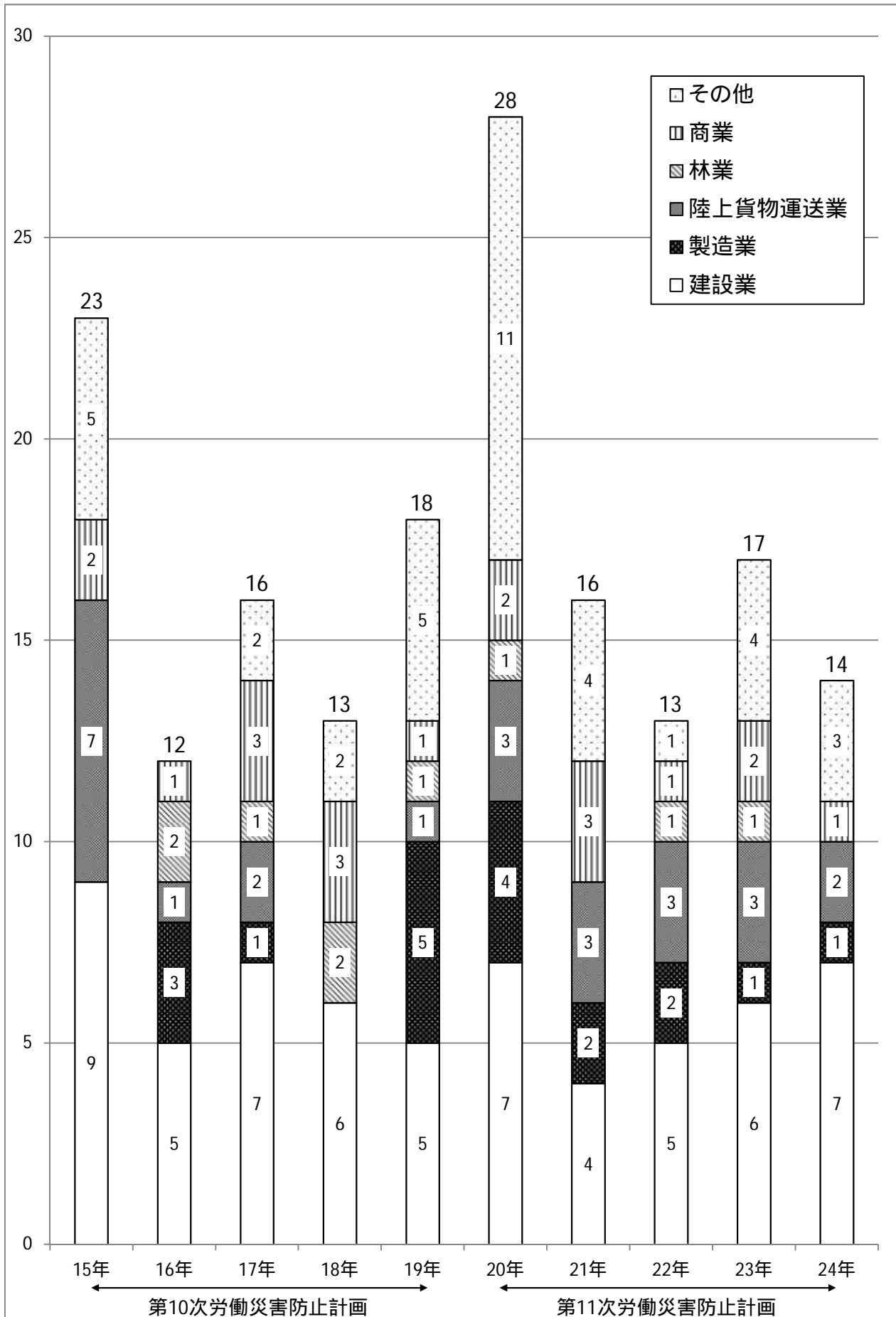
注1) 青森については労働者死傷病報告に基づく数値である。
 注2) 全国については労災給付データ等に基づく数値である。

2 業種別労働災害の推移(青森県内)



注) 労働者死傷病報告に基づく休業4日以上死傷者数である。

3 業種別死亡災害の推移(青森県内)



4 年別業種別労働災害発生状況(青森県内)

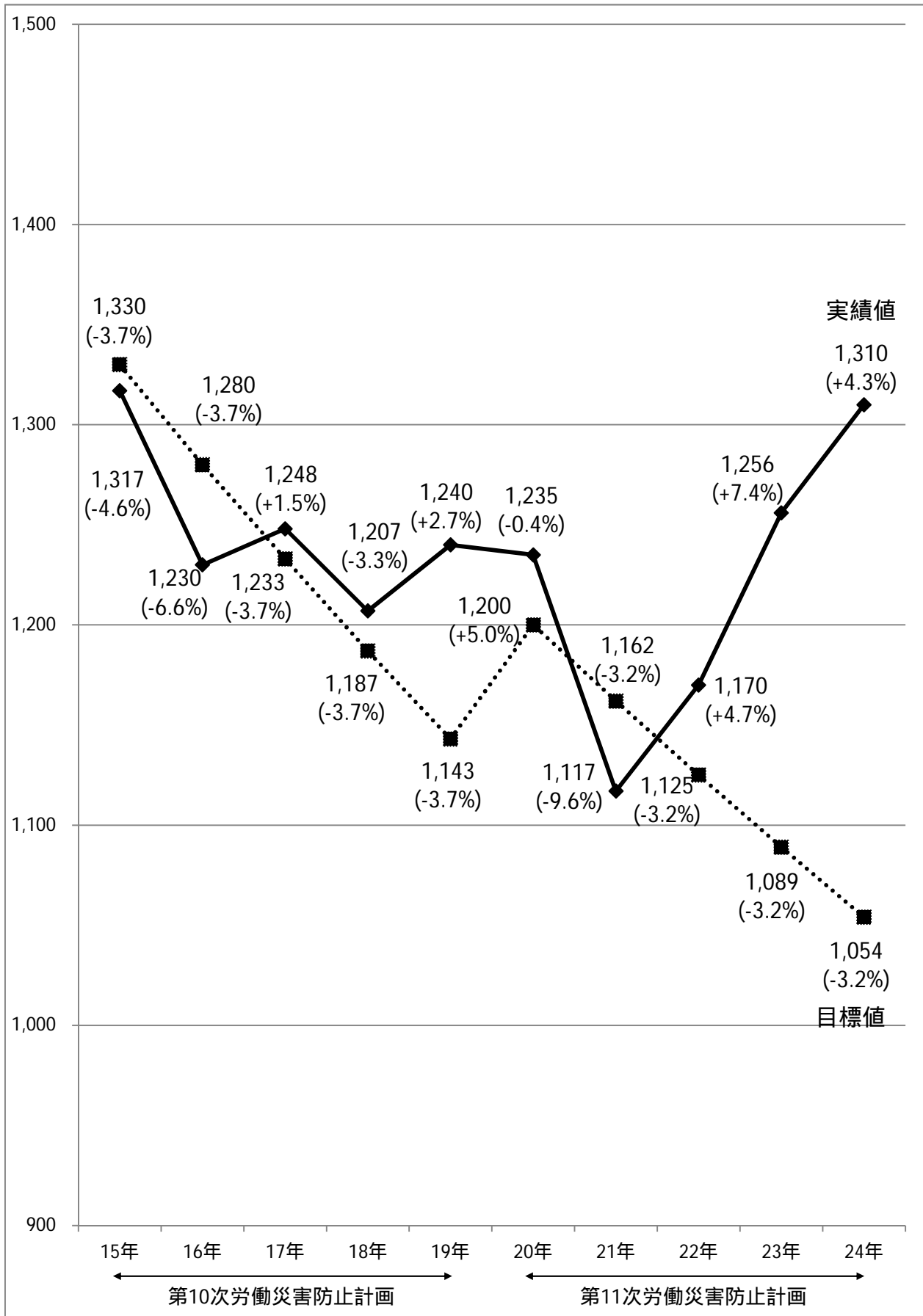
労働災害防止計画		第10次労働災害防止計画					
年 別		15年	16年	17年	18年	19年	10次計
全産業合計		(23) 1,317	(12) 1,230	(16) 1,248	(13) 1,207	(18) 1,240	(82) 6,242
製造業		294	(3) 294	(1) 269	270	(5) 276	(9) 1,403
食料品	水産食料品	50	58	(1) 50	38	51	(1) 247
	その他	85	(1) 70	67	75	73	(1) 370
製材業		20	16	16	9	9	70
木製品家具建具		13	8	8	9	6	44
窯業土石製品		20	16	10	17	7	70
鉄鋼、非鉄金属		1	4	8	10	(3) 14	(3) 37
金属製品		26	33	34	33	(1) 30	(1) 156
機械器具		13	(1) 15	6	14	14	(1) 62
電気機械		9	11	11	17	10	58
輸送機械		12	10	17	8	15	62
自動車修理		12	(1) 14	9	11	8	(1) 54
その他		33	39	33	29	(1) 39	(1) 173
鉱業		9	1	3	1		14
採石業		1	2	2	4	3	12
建設業		(9) 317	(5) 264	(7) 261	(6) 241	(5) 205	(32) 1,288
土木工事業		(4) 94	(2) 82	(4) 88	(4) 65	(3) 57	(17) 386
建設工事業	鉄骨等の建築	35	31	30	24	30	150
	木造の建築	(2) 132	(1) 108	(1) 105	108	83	(4) 536
建設工事業	その他の建築	(1) 34	21	17	(1) 27	22	(2) 121
	設備工事業	(2) 22	(2) 22	(2) 21	(1) 17	(2) 13	(9) 95
陸上貨物運送業		(7) 118	(1) 92	(2) 105	92	(1) 137	(11) 544
交通運輸業		(1) 45	36	38	23	(1) 31	(2) 173
港湾荷役		2	1	5	3	4	15
林業		23	(2) 21	(1) 21	(2) 20	(1) 30	(6) 115
水産業		8	13	10	6	10	47
その他の事業		(6) 500	(1) 506	(5) 534	(5) 547	(5) 544	(22) 2,631
死亡件数		23	12	16	13	18	82

労働災害防止計画		第11次労働災害防止計画						増減(%)
年 別		20年	21年	22年	23年	24年	11次計	
全産業合計		(28) 1,235	(16) 1,117	(13) 1,170	(17) 1,256	(14) 1,310	(88) 6,088	-2.5%
製造業		(4) 260	(2) 206	(2) 224	(1) 251	(1) 259	(10) 1,200	-14.5%
食料品	水産食料品	(1) 43	(1) 36	43	(1) 47	49	(3) 218	-11.7%
	その他	72	63	69	78	87	369	-0.3%
製材業		12	10	11	11	14	58	-17.1%
木製品家具建具		5	6	5	6	3	25	-43.2%
窯業土石製品		10	(1) 11	7	9	9	(1) 46	-34.3%
鉄鋼、非鉄金属		10	8	(1) 10	7	8	(1) 43	16.2%
金属製品		(1) 36	21	14	23	25	(1) 119	-23.7%
機械器具		10	9	(1) 9	8	11	(1) 47	-24.2%
電気機械		14	4	8	6	7	39	-32.8%
輸送機械		10	6	13	11	3	43	-30.6%
自動車修理		(1) 7	6	8	8	(1) 13	(2) 42	-22.2%
その他		(1) 31	26	27	37	30	(1) 151	-12.7%
鉱業		3	(1) 4	4	1	3	(1) 15	7.1%
採石業		1	2	1	3	1	8	-33.3%
建設業		(7) 213	(4) 189	(5) 201	(6) 233	(7) 235	(29) 1,071	-16.8%
土木工事業		(2) 66	(3) 61	(1) 64	(3) 83	(3) 85	(12) 359	-7.0%
建設工事業	鉄骨等の建築	29	29	18	21	(1) 22	(1) 119	-20.7%
	木造の建築	(4) 88	(1) 64	(1) 78	84	(2) 83	(8) 397	-25.9%
建設工事業	その他の建築	15	17	(2) 17	22	17	(2) 88	-27.3%
	設備工事業	(1) 15	18	(1) 24	(3) 23	(1) 28	(6) 108	13.7%
陸上貨物運送業		(3) 116	(3) 104	(3) 109	(3) 108	(2) 127	(14) 564	3.7%
交通運輸業		22	22	37	23	44	148	-14.5%
港湾荷役		5	2	(1) 2		4	(1) 13	-13.3%
林業		(1) 26	35	(1) 32	(1) 31	26	(3) 150	30.4%
水産業		(8) 15	(1) 9	7	(1) 13	(2) 12	(12) 56	19.1%
その他の事業		(5) 574	(5) 544	(1) 553	(5) 593	(2) 599	(18) 2,863	8.8%
死亡件数		28	16	13	17	14	88	

注1)労働者死傷病報告に基づく休業4日以上の死傷者数である。

注2)()内は死亡者数で内数である。

5 労働災害防止計画と実績

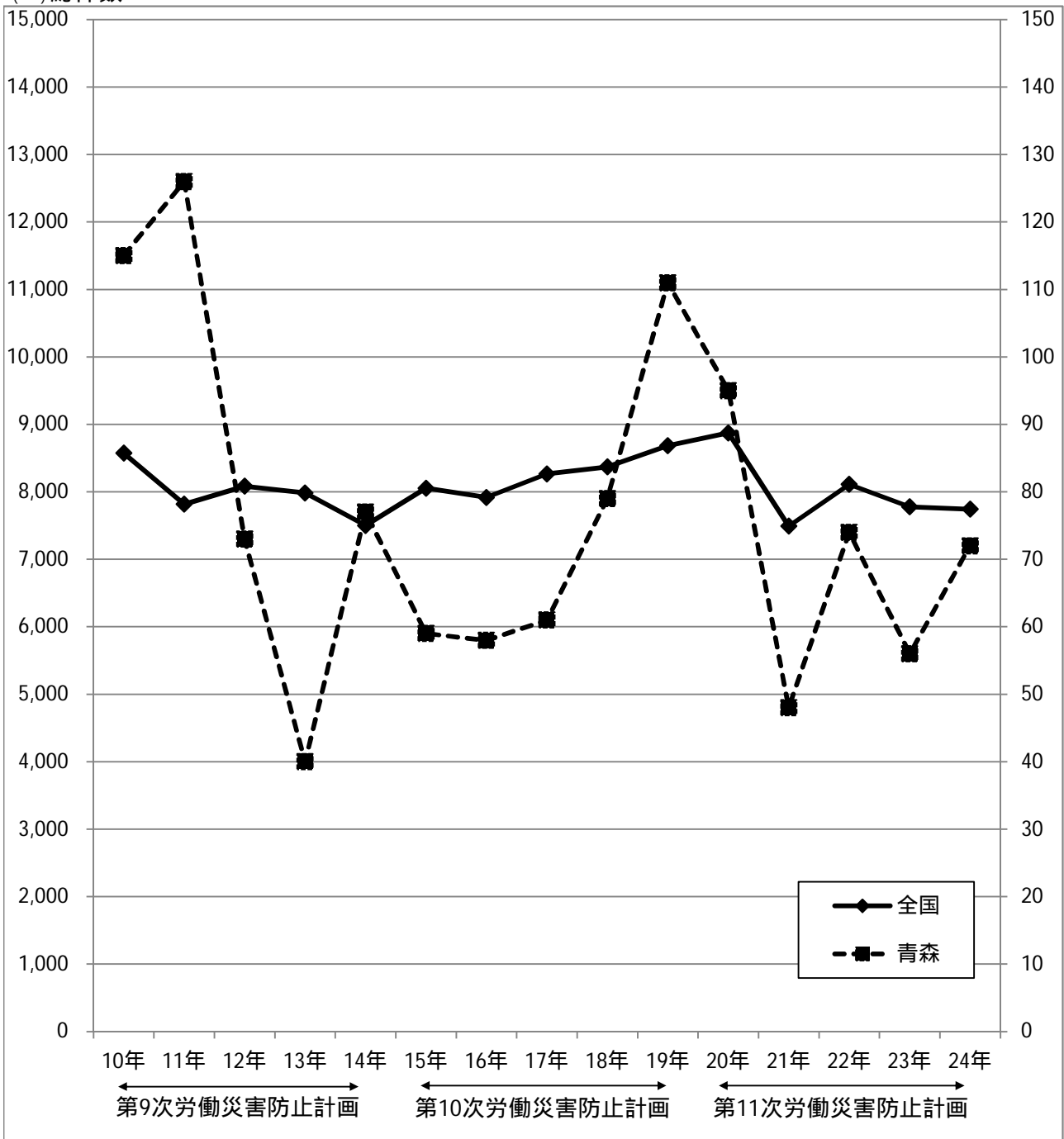


注1) 数値は全業種の合計であり、()内は対前年増減比 (%)である。

注2) 目標値は、第10次については第9次期間中の実績値の20%減少するものとし、また第11次については24年において19年の件数と比して15%減少するものとして、仮定したものである。

6 業務上疾病の推移

(1) 総件数

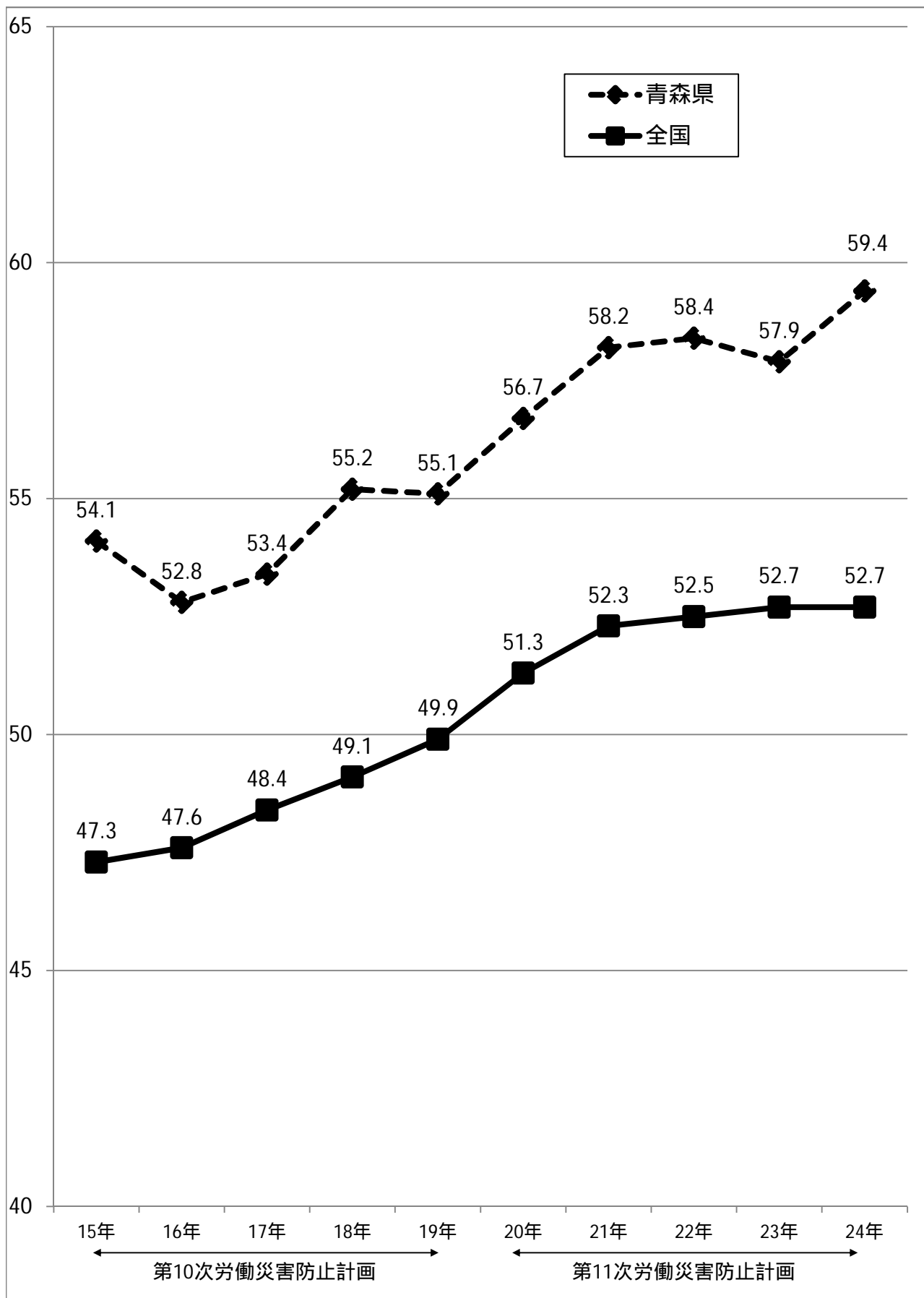


(2) 疾病別件数 (青森県内)

疾病 \ 年	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
腰痛	51	51	44	21	40	32	21	23	34	55	49	27	36	22	38
振動障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
じん肺症及び じん肺合併症	5	10	2	1	9	9	11	7	8	11	4	3	11	4	4
疾病合計	115	126	73	40	77	59	58	61	79	111	95	48	74	56	72

注) 業務上疾病調べによる数値である。

7 定期健康診断における有所見率の推移



注1) 単位は%

注2) 有所見とは、健康診断項目のいずれかについて、要観察、要精検等の所見がみられたものである。